

桧山高原整備基本計画・基本設計業務委託 仕様書

1 業務名

桧山高原整備基本計画・基本設計業務委託

2 業務の背景及び目的

桧山高原は、山頂付近のなだらかな高原地形、ため池などを活かした、キャンプ場や散策コースが整備されているとともに、電源開発株式会社が設置・運営する風力発電設備が 14 基整備されており、特徴的な景観が形成されている。

本業務は、自然環境など観光地としてのポテンシャルも有している桧山高原において、自然条件や法規制、地元住民や愛好家の意向等を踏まえて、より親しまれ利用される環境として整備方針の設定、概算事業費の算出など具体的な整備に向けた基本計画の策定とともに、基本計画に位置付けた整備に関する基本設計を実施する。

3 業務の期間

契約締結日から令和 5 年 3 月 2 4 日（金）まで

4 業務の範囲

約 16.7ha（別紙）

5 業務の内容

5-1 基本計画

(1) 現状把握・評価及び課題の抽出

ア 社会・自然条件の整理

桧山高原の自然環境や法規制、上位計画及び関連計画での位置づけ、活用に関する歴史、現在の利用状況、景観眺望等を、既存資料や現地調査などをもとに整理する。

イ 敷地分析

上記によって収集した情報および環境調査等を実施し、敷地の特性や周辺の状況、活用に向けたポテンシャルと課題を分析し、とりまとめる。

ウ マーケティング調査

利用者意向調査、関連団体ヒアリングおよびトレンド調査等を実施する。

(2) 基本計画の策定

ア 検討会の実施

地域住民、専門家や愛好家を対象とした検討会を実施、整備に向けた課題を整理する。

イ 整備課題の整理

上記(1)の調査とともに検討会での意見を踏まえて、整備に向けた課題を整理する。

ウ 将来像、基本方針の設定

将来像、上記イにより抽出された課題の解決方法等および戦略的な観光地化の実現に

に向けた基本方針を設定する。

エ 導入機能の検討

基本方針に基づき対象区域を、特性に応じてゾーン区分し、導入機能や施設規模の検討、および費用対効果の検証を行う。

オ 維持管理計画の検討

維持管理コストなどの施設の維持管理計画を検討する。

カ 事業スケジュールの検討

年度ごとの事業スケジュールを検討する。

(3) 基本計画図等の作成

ア 基本計画図

整備条件、ゾーニングに基づいて配置する各施設の整備、利用者動線の想定などを行い、下記の図面を作成する。

- ・ 全体施設整備計画図
- ・ 動線計画図
- ・ 環境保全計画図
- ・ その他

イ 概算事業費の算出

全体整備の概算事業費を算出及び、年度ごとの維持管理コストを含めた概算事業費を算出する。

(4) 打ち合わせ

計画策定業務の実施に当たって打合せを、当初、中間1回、最終の計3回以上実施する。

5-2 基本設計

(1) 設計条件の整理

ア 与条件の確認及び調査

- ・ 土地境界その他権利関係の確認
- ・ 既存施設・埋設物等の確認
- ・ 土壌、土質、地質資料の確認
- ・ 供給処理条件の確認

イ 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ

- ・ 上下水道、電力、道路等に関する現状把握及び関係機関等との調整確認
- ・ 建築確認申請に係る関係機関との調整確認
- ・ 農業振興地域除外に係る関係機関等との調整確認

(2) 基本設計方針の策定

上記(1)を踏まえて基本設計方針を策定する。

(3) 基本設計図の作成

基本設計方針に基づき、園地、建築の基本設計図を作成する。

ア 園地

- ・園路設計図
- ・給排水設計図
- ・造成設計図

イ 建築

- ・総合、構造、設備に係る基本設計図

(4)概算工事費の算出

基本設計図書に基づく工事費概算書を作成する。

(5)推進戦略の検討

戦略的な観光地化に向けて進める事業についてロードマップを設定するとともに、それを進めるための推進体制・管理運営体制等について検討を行う。

6 業務成果品

当業務の成果品として次のものを納品する。

- (1) 桜山高原整備基本計画・基本設計報告書 10部
- (2) イメージ図 (A3判) 2カット
- (3) 上記の成果品及び関連データを収録した電子媒体 (CD-R) 1枚